

消防士

消防本部 新湊消防署 予防課

(平成24年度入庁)

担当している業務の内容

新築建物の消防用設備（消火器、誘導灯、自動火災報知設備など）が消防法の基準により設置されているか書類を審査したり、既存の建築物（防火対象物など）に設置された消防用設備が適切に維持管理されているか立入検査を行ったり、火災予防に努めています。

予防業務以外では救助隊員及び潜水隊員として活動しています。交通事故により車内に閉じ込められた人を救助資機材を使用し救出したり、火災現場において逃げ遅れた人を救出するための訓練も日々行っています。また、新湊消防署の管轄には沿岸部があり、水上・水中における救助にも対応できるよう、潜水訓練も定期的実施しています。

仕事のやりがい

予防業務は、火災を未然に防ぐことや最小限に抑えることを目的としており、現場活動（火災・救急・救助など）と違い、地味な業務の繰り返しです。法令の改正などを常に把握していないとできない大変難しい業務ですが、富山県の出火率（人口1万人あたりの出火件数）の低さが25年連続全国1位という実績を考えると、この地道な業務もその一端を担っているのかなと思います。救助・潜水隊員としての業務は、助けを求めている人の間近での活動となるため、現場での緊迫感と緊張感は予防業務とは異なり、失敗の許されない人命救助という重責をひしひしと感じます。業務内容は全く違いますが、両方とも大変やりがいのある業務で、この仕事に就いたことを大変誇りに思います。

職場の雰囲気

普段は皆優しく、和やかで、非常に良い雰囲気の中で業務を行うことができていると感じます。しかし、実際の出勤となると瞬く間に緊張感のある雰囲気になり、緊迫する現場では安全・確実かつ迅速な活動が求められるため、自分自身も緊張感のある中で集中力を高め現場活動を行っています。私の職場は、そういうメリハリのある非常に良い職場です。



ある1日のスケジュール

- 8:30 勤務交替、車両・機械器具点検
- 9:00 体力錬成、現場想定訓練
- 12:00 昼食、休憩
- 13:00 予防業務
- 17:15 清掃、夕食、休憩
- 18:30 予防業務、体力錬成
- 21:00 通信勤務、休憩（仮眠）
- 6:00 起床、朝食
- 8:30 勤務交替

24時間の隔日勤務
(8:30～翌日8:30)

どの時間帯も災害
出勤が最優先です。

メッセージ

消防士は人の命を助けるという面が突起しがちな仕事です。しかし、消防士といっても火を消すことだけが仕事ではないということを理解してほしいと思います。救急・救助・予防などそれぞれ住民の生命・身体・財産を守るという目的に繋がる業務であり、非常にやりがいを感じることができます。消防士を目指すのであれば、どの業務を行いたいがある程度目標を決めておけば良いかもしれません。

消防士は公安職です。人並み以上の体力はもちろん、強い正義感と高い倫理観が要求されます。自分の能力を高めることで市民の安全・安心を支えることのできる素晴らしい仕事だと思います。